

易占 鑑定書



制作 「天地人の運勢鑑定」主宰
スタッフフォーチュン 深川 宝琉

サンプル説明です。

易占は筮前（ぜいぜん）の審事を大切にしています。易を立てる前に占う内容をはっきり絞るため、お客様がどのような悩みを解決したいのか、事情をしっかりと聞いて占的を定めることが重要です。

易を立てるには2種類の方法があり、お客様の占ってほしい内容によって筮（ぜい）法を変えています。

略筮法（りゃくぜいほう）は、ある事柄について「吉か凶か」「良いか悪いか」「白か黒か」「熱いか冷たいか」とズバリ答えを求める場合に使います。

たとえば、相手と交際して良いか悪いか、転職して良いか悪いか、結婚の可否、試験に合格するかどうか、商売を始めて良いか悪いか、土地や不動産やマンションを購入して良いか悪いか、紛失物は見つかるか、試合は勝つか負けるか、病気は治るか、取引はまとまるか、など、ケースバイケースです。

一度ずつ、絞っていけばいくほど、吉凶が明確化していきます。

もう一つの筮法は、中筮法（ちゅうぜいほう）です。

ある事柄の今後の成り行きがどうなっていくのか、一定期間での成り行き変化を見ていく上で使います。

具体的には、男女間の交際の成り行き、今後の会社の業績展望、夫婦関係の今後の展開、商売が今後どうなっていくか、自分が手がけている趣味や作品づくりがどうなっていくかなどです。

以下に表記したイラスト入りの得卦は、できるだけ、お客様にビジュアル化して分かりやすくするために作成したものです。本来は易経にある得卦の卦辞（かじ）、爻辞（こうじ）を原文で紹介し、解説することが一番の基本になります。

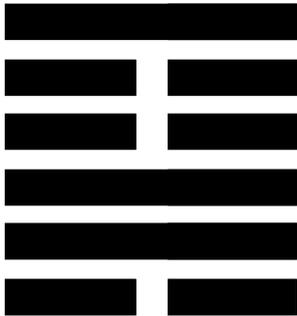
実際の鑑定書には、お客様の事情や悩み、占ってほしい内容に合わせ、易を立てた結果をわかりやすく解説していくことになります。



山風蠱 さんぷうこ

18卦

腐ったものにウジが湧く(空気よどみ腐ったような時)



上爻

五爻

四爻

三爻

二爻

初爻



周易の解釈

男性の得卦は山風蠱の初爻で、この段階です。この卦の初段階なので、反省して引き返せば問題は防ぐことができます。本人はそのことをうすうす気づいているので、広い心で待てば、戻ってくるでしょう。

卦象

上卦の艮が山、下卦の巽が風であり、草木の実・葉が散乱し衰退が始まる。腐敗すれば事件が発生し賢者が君臨するので次は、臨卦である。

概要

ウジが湧くように、内部の腐敗が進んでいる極地の時です。一刻の猶予もありません。腐敗を一掃し大胆に振舞えば吉。躊躇すれば凶。

上爻- 高見の見物。世俗から身を引く時。王侯に仕えることをやめ、高貴な精神世界へと身をおく。現役引退の好機。

五爻- 破産会社に乗りに込んで再建に成功するような時。すっきり再出発に臨むこと。父の失策を子が後始末をして大成功。名誉を得る。

四爻- 大胆さが求められる。優柔不断、中途半端が問題。父の失策を子がさらに大きくして腐敗する。徹底して分別する指針が必要な時。

三爻- 腐敗大きく危険もある時だが、最後まで辛抱してやり遂げると実を結ぶ。父の失策を子が後始末する。小さい悔いはあっても咎なし。

二爻- 融通性を持って穏やかに後始末。正論に走るとマイナス。父が亡くなり、母の失策を子が後始末する。激しくやるのは凶。

初爻- 今なら手の施しようがある。傷が浅くても油断禁物。父の失策を子が後始末する。危ういが最後は吉。まだ手のつけようがある時。

詳細な解釈

事業

事業は乱れ・腐敗し混乱する。旧体制を全面的に破棄し、新規の体制で望む時。交渉・商談は全て成立する見込みはない。早く手を引くのが吉。

人間関係

ねたみ・しつと・三角関係など職場でも家でも乱れウジウジした状態。正道に戻る時。争いのかげに女の嫉妬がある。

勝負

試験・勝負事は全てダメ。入学も試験も裁判も博打も見合わせるべし。例え勝ったとしても、法律違反など後々もめることになることは確実。

行動

慎重に計画をたてて、移動したり行動する場合に限り凶ではない。健康は、情事による病気が遺伝病に注意。

浮気している男性は一刻も過去から放置された弊害、腐敗したものを除去すべき時で、大胆に再出発をする時となっています。つまり、今の浮気相手との関係を思い切って絶ち、本来の女性の元に戻るべき時に来ているということを示しています。

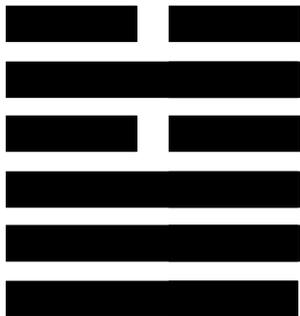


水天需

すいてんじゆ

5卦

待てば海路の日和あり (今はとにかく待つ時)



周易の解釈

今回の得卦である水天需の5爻は6段階の中でも良い卦です。

卦象

上卦の坎は雲、下卦の乾は天を意味する。雲が天まで昇りやがて時がくれば雨になる。需は需要であり、命を維持するには飲み物、食べ物が必要である。待機と躊躇の象徴である。飲食には争いはつきものなので次は、訟卦である。

概要

時期を待てば大きな勝負をしても良い。その前に常日頃から心情的な整理と体の調整をして準備をする時。

- 上爻- 窮地に陥っても、思わぬ人から援助が得られる。受け身に徹すると吉。思わぬ穴に入り込んで3人の客が来る。敬えば最後には吉となる。
- 五爻- 間もなく待望の渡し船が到着。英気を養い、心安らかに悠々と待つこと。飲食をしながら楽しく待つとまもなくチャンス到来です。
- 四爻- 困難のまった中で、力強い援助がある時。脱出の時までじっと待ちましょう。やがて脱出できる。困難はただ耐えるだけ。
- 三爻- 動けばやられる。油断大敵の時。ジタバタせず、息を殺して待つ。泥地で泥にまみれて待つ。進めば敵にやられる時。やり方に問題あり。
- 二爻- トラブルが起こっても時間が解決。口論は避け、動揺しないこと。砂地で待つ。少し口論・ゴタゴタがあるが最終的には吉となる。
- 初爻- 今までのやり方を守って心を動かさない時。今は中心から遠く離れて待つこと。郊外で変化を求めず待つ。日常的で良い。

アドバイス→相手に対して早く手に入れようと焦ったり、急進してはならないことを意味し、静観しつつ、自分の実力をさらに磨いていく姿勢が大切ということを示しています。

詳細な解釈

事業

事業は将来的には大変有望であるが、今は苦悩。時がまだ来ていない。開業は5ヶ月先か5年後に機会が訪れる。無理して進むと失敗の時。準備をして待つと吉。

人間関係

気長に心おだやかに人と接して吉。決して慌てたり、急いだり、性急に接してはいけない。良い相手とは出会えない時。

勝負

試験・勝負事・株式売買は全般に不調。一度位の失敗は覚悟で勝負すれば次回は吉。

行動

正しい計画、スケジュールがあったとしても行動を起こすのは待つのが良い。過激な健康療法も凶。飲食も節制して吉。